

# まず最初に申し上げます。 本書は正真正銘の傑作です。

(担当編集者より)

書店員さんも絶賛!

夢中で一気に読み終わって、最後に投下される、大きな爆弾。また読み返したくなってしまうじゃないか。

カルロバ名古屋 奥川由紀子

自分もクラスの一員になったかのような

臨場感に陥ってしまうすごい作品。

紀伊國屋書店福岡本店 宗岡敦子

「まさか、そうなるとは…」最後の最後まで  
畳み掛けてきました。  
全てが想定外です…!」

Serendip 明屋書店アエル店 武方美佐紀

明かされた真相には  
胸が苦しくなり、  
涙を抑えきれませんでした。  
ラストが!

ブックポート栗平店 齊藤愛美

注目の新鋭が描く、慟哭の長編ミステリ

滑らかな虹下

十市社 (とおちのやしろ)

東京創元社

イラスト ◆ 松岡潤